

令和4年度 GIGA校内研修 実践報告

様式を学校の実態に合わせてカスタマイズし、全職員が目標を達成するために、「いつ」、「何を」、「どんな場面で」実施してきたか、わかりやすく記載している。

学校名 (白山市立松陽小学校)

月	全体研修	GPT (ギガパワーアップタイム)	研究授業	推進チーム	関連する 行事等
4月	4/1 サーバーでの資料共有システムを用いた職員会議の仕方研修 4/5 テムズを用いた職期情報共有システム研修 4/12 児童個人パソコン初期設定 4/22 新しい授業づくりについて (動画視聴含む) 4/25 全体研提案授業	パソコンに慣れよう ・起動 ・チームズで見る ・写真で記録 ・カメラ機能の使い方を知る ・保存の仕方、再利用の仕方を知る ・アンケートの答え方を知る	4/8 全体研 研究概要共通理解 「つけたたい力を明確にしたICT活用」の授業づくり～GIGAスクール構想算数科編～ 4/25 全体研提案授業	年間計画作成、提案 4/6 個人パソコンチームズ等初期設定	4/25 第1回GIGA校内研修リーダー研修
5月	5/26 全体研 (算数) (随時) 端末操作個別相談会ICTサポーター		5/26 全体研 (算数) 3-200先生	年間計画作成、提案 学年会 (実践振り返り、困り感集約) SKYMENU 共有場所確認	日学研 児童議会・児童会 NEWS クラブ発足 6年ツバメ調査 5/17 第2回GIGA校内研修リーダー研修委員会、クラブ活動
6月	6/ 全体研 (算数) (随時) 端末操作個別相談会		6/27 全体研 (算数) 5-200先生	効果的な活用実践事例動画、資料をリンク発信 アンケート作成、若手研	委員会、クラブ活動 児童議会 学校評価アンケート
7月	(随時) 端末操作個別相談会 1学期実践報告会 (低中高各ブロック)		1学期研究のふりかえり (ブロック)	効果的な活用実践事例動画、資料をリンク発信 学年会 (実践例の集約)	
中間目標	全児童が端末を正しく扱いログインできる。 児童が「カメラ」「検索サイト」「文章作成」「チャット」「ファイリング」「プレゼン」「アンケート」「表計算」のうち2つ以上使った経験がある。 児童の学校評価に1項目ICT追加したものが90%以上に				
8月	(随時) 端末操作個別相談会 SKYMENU講習会	パソコンを授業で活用しよう ・気づいたことを書き込もう ・関係のある資料を集めよう ・文章で残そう ・表やグラフにまとめよう	1学期の成果と課題共有 2学期の研究の重点決め	ブロック研 (1人1回以上)	6年谷宿 児童議会 9/21 第3回GIGA校内研修リーダー研修運動会
9月	(随時) 端末操作個別相談会				効果的な活用実践事例動画、資料をリンク発信 委員会 (teams会議)、クラブ活動
10月	(随時) 端末操作個別相談会				効果的な活用実践事例動画、資料をリンク発信 委員会、クラブ活動 児童議会
11月	11/ 全体研 (算数) (随時) 端末操作個別相談会		11/16 全体研 (算数) 1-200先生		学年会 効果的な活用実践事例動画、資料をリンク発信 委員会、クラブ活動 児童議会
12月	(随時) 端末操作個別相談会 2学期実践報告会 (低中高各ブロック)		各ブロック研究のまとめ (成果と課題)	効果的な活用実践事例動画、資料をリンク発信	委員会、クラブ活動 児童議会 学校評価アンケート
中間目標	全教員が1人1台端末を用いた研究授業を行う 児童が「カメラ」「検索サイト」「文章作成」「チャット」「ファイリング」「プレゼン」「アンケート」「表計算」のうち3つ以上複数回使った経験がある。(高学年は全て) 児童の学校評価に1項目ICT追加したものが90%以上に				
1月	(随時) 端末操作個別相談会 モデル校視察報告会	パソコンを授業で活用しよう (継続)	研究のまとめ (成果と課題)	学年会 効果的な活用実践事例動画、資料をリンク発信	委員会 なわとび交流会
2月	端末操作個別相談会 実践のまとめ、次年度に向けて データの整理と次年度以降への活用システムづくり	タイピングの基礎を学ぼう (低)	来年度に向けて	若手研 効果的な活用実践事例動画、資料をリンク発信 振り戻りアンケート作成 実践報告作成	6年生を送る会 (リモート) 卒業発表会 卒業式
3月					

学校研究とGIGA校内研修をうまく関連させて、確実に進めることができています。

成果

・児童も教師もICTを使用する割合を高めることができた。掲示板、チャット、会議での資料管理、授業、行事やその反省等などに使用し、全職員が日常的に使用するようになった。このため、来年度以降の活用も見越したサーバでのデータ管理が行えている。また、その過程の中でつまづいたことがあれば、ICTサポーターにその度相談しながら使い方のレポーターを増やしたり工夫したりすることが出来た。児童も、行事やお楽しみ会等、授業で使った力を活かして主体的に使ったりPCを使用したいと自ら提案したりすることが増えた。

・授業で効果的な活用の実践を集めることができた。本校研究テーマから考えて、授業においてつけたたい力をつけるための活用の仕方を探ることができた。特に、①低学年において、タブレットを用いた図の操作や手書き機能が思考の助けになったり、ペア活動の活性化につながったりして、大変有効であった。②単に教材を教師から児童へ配布するだけでは考えの過程がノートにも黒板にも残りにくい、操作前の図形を点線や灰色で視覚化すること、交流時に互いの考えが伝わりやすくなった上、教師の見とりもしやすくなり、大変有効だった。③図形領域では、図形の移動や回転が簡単にシュミレートでき、図形の視点を広げることができた。また、データ領域では、データ収集にタブレットを用いると手軽で時間短縮ができる上に、すぐに表やグラフに反映・共有できるという良さが見られた。④画面で説明させた後に、別の児童に黒板のアナログ道具を使って説明させることで、板書にも位置付けられる上に、さらなる定着を図ることもでき、有効な手立てであった。

I want to join the soccer team.
I want to enjoy ball tournament.
I'm good at playing soccer.
I want to study science.
This was my favorite class.
I want to be a fisherman.
I like fishing.

中学校での楽しみなことや
頑張りたいことを
中学校の先生に英語で
伝えたい! (6年生)

授業でつけた力を使って
送る会で6年生に
感謝を伝えたい!
(4年生実行委員)

学校全体で校内研修と授業実践を進めてきた結果、児童の発達の段階に即した、効果的な活用の実践を集めることができています。

課題

・授業で効果的な活用の実践の課題として、本校研究での今後の課題にもつながるが、アナログ (板書、ノート、ブロック等) とICT機器との兼ね合いが難しく、板書や児童の学びの足跡をどう残していくか模索中である。来年度も引き続き効果的だった場面を蓄積していくとともに、あまり効果的でなかった場面も蓄積していくことで、アナログとICTとのベストミックスに迫りたい。また、単元のどこでICTを使うとより効果的なのかを精査していきたい。

・行事やお楽しみ会等、授業で使った力を活かして主体的に使ったりPCを使用したいと自ら提案したりすることが高学年のみならず、増えていくとよい。特別活動での高学年の活用例を広めていく。

「お楽しみ会のプログラム・原稿を作ったので印刷してください!」
(5年生)

自分達で幕間の原稿・発表資料 (パワポ) を作ったり中継作業を細かく計画しました! (5年生)